









学芸



朝の眠り

沈黙した夜。
葉蔭に隠れ眠っている。
夜の静けさの真珠。
やがて木立の間を渡る光。
まるで足音を流しているように。
そと。

蛾

K I C
蛾は光を求めて。
一匹の蛾を捉えて。
無心にはなを動かして。
蛾は灰色だ。
赤は赤だ。

都会の夜

K I C
都会の夜。
それは、星が一層輝き出してから。
黒い影の目は、ネオンの光が。
まぶし。

沈みゆく太陽

K I B
太陽は。
今まさに海の中へ沈み行かんと。
暮れゆく夕もやに。
その中に太陽を。
自由を求めるように。
自由を求めるように。
自由を求めるように。

和歌

K I C
荒海。
一新たな年となりけり。
空留れて。
天に下りて潮の音。
二さんさく。
三角の打ち寄せて。
飛ぶるしほき。
天に舞上る。
三海海。
寄る波辺や眺むれば。
白雲は飛ぶ沖の鳥影。
四波波。
岩も入行と打ち寄ると。
この波辺にも。
春は来にけり。

栄光生の詩作品から

栄光の文芸活動を語るには、本紙の一面を
開いてその作品を掲げたい。
その間、その作品が掲載されたが、新聞部では今
度一年生になった。
その間に、その作品が掲載されたが、新聞部では今
度一年生になった。
その間に、その作品が掲載されたが、新聞部では今
度一年生になった。

都会の夜

K I C
都会の夜。
それは、星が一層輝き出してから。
黒い影の目は、ネオンの光が。
まぶし。

沈みゆく太陽

K I B
太陽は。
今まさに海の中へ沈み行かんと。
暮れゆく夕もやに。
その中に太陽を。
自由を求めるように。
自由を求めるように。
自由を求めるように。

和歌

K I C
荒海。
一新たな年となりけり。
空留れて。
天に下りて潮の音。
二さんさく。
三角の打ち寄せて。
飛ぶるしほき。
天に舞上る。
三海海。
寄る波辺や眺むれば。
白雲は飛ぶ沖の鳥影。
四波波。
岩も入行と打ち寄ると。
この波辺にも。
春は来にけり。

都会の夜

K I C
都会の夜。
それは、星が一層輝き出してから。
黒い影の目は、ネオンの光が。
まぶし。

沈みゆく太陽

K I B
太陽は。
今まさに海の中へ沈み行かんと。
暮れゆく夕もやに。
その中に太陽を。
自由を求めるように。
自由を求めるように。
自由を求めるように。

和歌

K I C
荒海。
一新たな年となりけり。
空留れて。
天に下りて潮の音。
二さんさく。
三角の打ち寄せて。
飛ぶるしほき。
天に舞上る。
三海海。
寄る波辺や眺むれば。
白雲は飛ぶ沖の鳥影。
四波波。
岩も入行と打ち寄ると。
この波辺にも。
春は来にけり。

都会の夜

K I C
都会の夜。
それは、星が一層輝き出してから。
黒い影の目は、ネオンの光が。
まぶし。

沈みゆく太陽

K I B
太陽は。
今まさに海の中へ沈み行かんと。
暮れゆく夕もやに。
その中に太陽を。
自由を求めるように。
自由を求めるように。
自由を求めるように。

和歌

K I C
荒海。
一新たな年となりけり。
空留れて。
天に下りて潮の音。
二さんさく。
三角の打ち寄せて。
飛ぶるしほき。
天に舞上る。
三海海。
寄る波辺や眺むれば。
白雲は飛ぶ沖の鳥影。
四波波。
岩も入行と打ち寄ると。
この波辺にも。
春は来にけり。

都会の夜

K I C
都会の夜。
それは、星が一層輝き出してから。
黒い影の目は、ネオンの光が。
まぶし。

沈みゆく太陽

K I B
太陽は。
今まさに海の中へ沈み行かんと。
暮れゆく夕もやに。
その中に太陽を。
自由を求めるように。
自由を求めるように。
自由を求めるように。

和歌

K I C
荒海。
一新たな年となりけり。
空留れて。
天に下りて潮の音。
二さんさく。
三角の打ち寄せて。
飛ぶるしほき。
天に舞上る。
三海海。
寄る波辺や眺むれば。
白雲は飛ぶ沖の鳥影。
四波波。
岩も入行と打ち寄ると。
この波辺にも。
春は来にけり。

◎萬年筆修理始めました
◎書道教授(当店二階)
毎週水曜日、日曜日
カメラと文具
船越 仲通
電話(田浦)五九二一

クリスマス公演用戯曲を
募集します
◎創作、既成作品を問いません。
◎聖劇に限られません。
◎上演時間は一時間以内のものとし
ます。
切十月三十日
提出 本尾先生又は役員まで
演劇部

原稿募集
右記の要領で原稿を募集します
一、十月中旬
一、部員又は投稿箱まで
一、種目は何でも結構
小説、戯曲、シナリオ、短歌、俳句、
詩、作文、研究、評論、書評、随筆、
随想、その他

特別原稿募集
一、私の愛読書
一生徒の良書案内
八〇〇字以内
一、一番面白かつたこと
学校内外を問わず
一〇〇〇字以内
以上いずれも十一月十五日まで
編集部員室投書箱へお入れ下さい
栄光編集部

今日も花の園で

「和歌」(第四号)

「和歌」(第四号)











